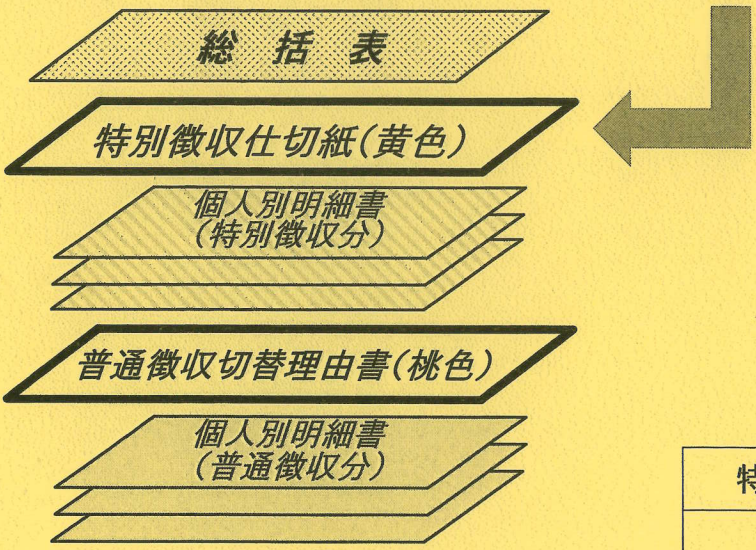
須 坂 市

特別徴収仕切紙

この用紙は住民税を給与から差し引きする人の上に入れてください。
※原則給与所得者の住民税は特別徴収です。

なお、特別徴収とした方で、給与支払報告書提出後に転勤・退職等があった場合は、給与所得者の異動届出書を提出してください。

《提出時の綴り方》



特別徴収人数
名

普通徴収切替理由書（兼仕切紙）

市区町村名		指定番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総受給者数が2人以下 （受給者総人員から、下記「普B」～「普F」に該当する受給者（他市区町村分を含む）を差し引いた人数）	人
普B	他の事業所で特別徴収（例：乙欄適用者）	人
普C	給与が少なく税額が引けない（例：年間の給与支給額が112万円以下）	人
普D	給与の支払が不定期（例：給与の支払が毎月でない）	人
普E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普F	退職者、退職予定者（5月末日まで）及び休職者	人
合　計		人

○　普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号（普A、普Bなど）を記入してください。

○　この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。

○　符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。

【普通徴収切替理由書の記入要領】

1　普通徴収切替理由に該当し、かつ特別徴収できない方がいる場合は、該当理由の「人数」欄に、人数（須坂市（町・村）内に居住の給与受給者のみ対象）を記入し、毎年1月末日までに、給与支払報告書と併せて提出してください。

2　該当理由が複数ある方は、該当理由のいずれか一つに人数を記載してください。

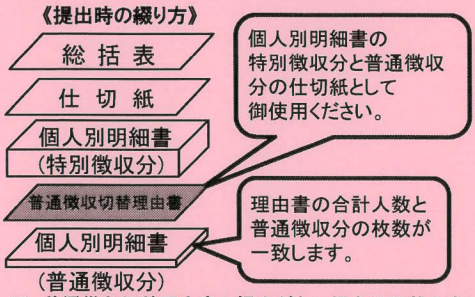
3　**符号「普A～普F」の6項目以外の理由（個人の希望、事務の増加、専任の経理担当者がいない等）による普通徴収への切替は認められません。**

4　普Aの理由に該当するかどうかは、他市区町村の居住者も含めて計算し、事業所全体で判定してください。
※普Aの人数欄には、須坂市（町・村）分のみを記載いただくとともに、2人以下であることを確認してください。

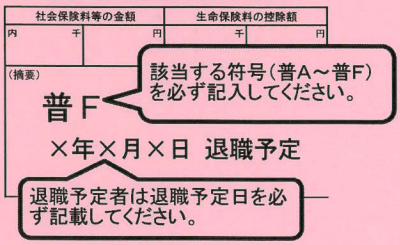
5　普Fの退職予定者は、個人別明細書の摘要欄に退職予定日を必ず記入してください。

6　eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力した上で、該当する符号（普Aなど）を摘要欄に記入してください。なお、普通徴収切替理由書の添付は不要です。

《提出時の綴り方》



《個人別明細書摘要欄　抜粋》



※　**普通徴収切替理由書の提出がない場合や記載内容に不備がある場合は、普通徴収への切替ができないことがありますので、ご注意ください。**

≪お問合せ先≫　須坂市税務課　電話 026-248-9001